

認知症になっても 住み慣れた地域で 安心して暮らせるために

『認知症初期集中支援チーム』

活動中!!



『認知症初期集中支援チーム』とは？

医療、介護の専門職と認知症の専門医で構成されたチームです。
認知症の方やその家族と早期から関わり、認知症の早期診断・早期対応ができるよう支援を行います。



こんな活動をしています

可見市内にお住まいの認知症またはその疑いのある方のお宅を訪問し、お話を伺いながら今後の対応などを一緒に考えます。
また、必要な情報(介護サービス、施設の情報など)があれば提供をします。

例えばこんな悩みはありませんか？



支援の対象となる方は？

自宅で生活をされている40歳以上かつ認知症が疑われる、または認知症と診断された方で、下記のいずれかに該当する方

- 適切な医療サービスや介護サービスを利用できていない
- 認知症の症状についてどのように対応してよいか困っている

**認知症は 早期発見・早期対応が大切です
早めにご相談を！**

『認知症初期集中支援チーム』 サポートの流れ



本人や家族からの相談を伺い、現在の状況について詳しい話を聞きます。



チーム員が家庭へ訪問し、実際の生活の状況や普段の本人の様子を確認します。



認知症の専門医とチーム員で会議を行い、相談者への支援の方法や方針を話し合います。



会議で決定された方針をもとに、本人や家族に合わせた介護保険サービス等の利用のサポートを行います。

支援期間は概ね6ヶ月程度です

ご相談・ご連絡は ☎ **0574-62-1111**
(内線:3231)

可児市役所 2階 高齢福祉課
認知症初期集中支援チーム まで

相談方法：電話・訪問・来所(職員が不在の場合がありますので、事前にお電話にて
来所時間をお知らせください)
相談時間：平日 8時30分～17時15分(土曜・日曜・祝日・年末年始は休み)
利用料：無料 ※プライバシーは固く守られますので安心してご相談ください。